

カタカナでどう書く？

2020年に、世界的に有名なテニス選手が引退しました。彼女の引退は、日本のメディアでも大きく取り上げられました。彼女の名前をアルファベットで書くと、**Maria Sharapova** です。

「シャラポワ、引退を表明」

「元世界1位シャラポワ、引退」

「記者が見た、シャラポヴァの素顔」

Sharapova をカタカナでどう書くのかは、メディアによって異なりますが、「シャラポワ」と書くメディアの方が多いようでした。彼女の名前は、もともとロシア語です。ロシア語の **va** の発音は、日本語の「ワ」の発音に近いため、多くのメディアは「**Sha** シャ、**ra** ラ、**po** ポ、**va** ワ」と書いているようです。

一方、英語では **va** の発音は「ワ」ではありません。日本語にはもともと、英語の **va** の音を表すためのカタカナがなかったため、「バ」というカタカタをよく使っていましたが（例えば、**violin** をバイオリンと書きます）、最近では、「ヴァ」を使うことも多くなってきました。そのため、いくつかのメディアは、**Sharapova** をカタカナで書くとき、英語の発音に近い音になるように「シャラポヴァ」と書

いているようでした。

また、**Ukraine** という国は、日本語では「ウクライナ」と書きます。これは、現地で話されているウクライナ語の発音に近いようです。一方、英語の発音に近いカタカナで書くと「ユークレイン」になります。日本人は、一般的に **Ukraine** を「ウクライナ」と書き、そのように発音するので、もし誰かが **I'm from Ukraine.** と言っても、「ユークレイン？ どの町かな？」とってしまうかもしれません。

わたしの名前「じゅんこ」は、アルファベットで書くと **Junko** です。この **Junko** という文字だけを見ると、ドイツ語やスペイン語を話す人は「ユンコ」と言います。何年か前にスペインのバルセロナに行ったとき、バックパッカー宿のスタッフは、私のことをずっと「ユンコ」と呼んでいました。おもしろいなと思ったので、そのまま受け入れて、バルセロナにいる間、わたしはずっとユンコでした。

いろいろな国の名前や町の名前、人々の名前をカタカナでどう書くかということは、とても難しい問題です。でも同時に、いろいろな言葉の発音のルールを知るための、とても良い機会にもなります。わたしは日本語教師として、新しい日本語のクラスがはじまるたびに、いろいろな国や町から来た、いろいろな名前の学生たちと出会うのを楽しみにしています。

(949 字)

(2021.10 Written by Junko SATO)



この作品はクリエイティブ・コモンズ 表示 - 非営利 - 継承 4.0 国際 ライセンスの下に提供されています。この作品を利用する場合は、「たどくのひろば」を出典として示してください。

例) 出典 : 「たどくのひろば」 (<http://tadoku.info>)

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License. When you use this work, please indicate the source as in the example above.